



# よい子に北山



令和6年4月17日 第14号

## 学校だよりについて

現校長が赴任する前の学校だよりはシンプルに『北山』でした。もちろんそれでもよかったのですが、タイトルのデザインに、校内に吊るしてある児童会看板の男の子と女の子のキャラクターを取り入れた関係で、「よい子」を加えたくなくなってしまい、校長が作成する学校だよりを『よい子に北山』としています。(デザインの元ネタは雑誌の「よい子」です。)

分けきれない部分はありますが、基本的に学校からのお知らせやお願いは「通知文」で、学年毎のお知らせやお願いは「学年だより」で、日常の出来事や子どもたちの様子等は「北山小ホームページ」で、そして、主に学校全体に関わる教育活動の状況や情報、学校としての考え方、校長として感じたことなどをこの「学校だより」でお伝えするようにしています。

## 4月4日(木) 入学式 <北山小1年生の誕生日>

新6年生が前日の朝から入学式の準備をしてくれました。6年生の手で整えられた教室や体育館、廊下に昇降口はとても清らかでした。準備に取り組む姿は、真6年生でした。

今年は114名が入学してきました。入学式では6年生に手を引かれての入場。(6年生がずいぶん大人に見えました!) 大勢のご来賓や保護者の皆様、教職員と6年生が見つめる中でしたが、しっかりとお話を聞き、大きな声で挨拶もできました。立派な小学生が誕生しました。児童会代表によるお祝いの言葉にあったように、北山小学校の仲間と協力し合い、楽しい学校生活にしましょう。



## 4月5日(金) 赴任式・始業式・対面式<いよいよシン北山小スタート>

新しい学年・学級の教室に入り、旧教室等から荷物を移動させた後、体育館に移動しました。そこでは、新しく赴任した先生から自己紹介を受ける「赴任式」、1学期の「始業式」、新1年生と顔を合わせる「対面式」が行われました。子どもたちの関心は、始業式での「校長の話」ではなく、担任発表。ワクワクドキドキの担任発表に子どもたちは大いに盛り上がっていました。そして三つ目の式、1年生と顔合わせをする「対面式」では、1年生の元気いっぴいな「お願いします」の挨拶が、体育館に響き渡り、笑顔で対面できました。



## 4月12日(金) 離任式<「お別れ」を実感しました>

この4月で転退職した職員が、子どもたちとお別れするために来てくれました。子どもたちに向けてのメッセージを聞いたり、花道での職員と子どもたちのやり取りを見たりすると、北山小学校って温かい学校だなと感じます。北山小での思い出を胸に、それぞれの新たなステージで活躍されることを願っています。さようならではなく、また会う日まで。

### 【離任式でのラストメッセージ】一部抜粋

- 〇〇 〇〇：ペア活動等で6年生が1年生に優しく接していることがすごくいい。大事にしていってください。
- 〇〇 〇〇：みんなと過ごした日々を思い出すことが多いです。みんなの姿を目に焼き付けて頑張ります。
- 〇〇 〇〇：6年生との一番の思い出はキャンプです。6年生が学校を引っ張ってくれることを期待しています。
- 〇〇 〇〇：人が多い北山小は友達ができるチャンスが多くあります。人とのつながりを大切にして過ごしてね。
- 〇〇 〇〇：4年生と一緒に色々な所に行ったりやったりしたこと胸に刻んで、頑張っていきたいと思います。
- 〇〇 〇〇：離れてはいますがみんなのことを応援しています。どこかで会うことができたなら声をかけてね。
- 〇〇 〇〇：一日一日を丁寧に過ごしていってください。くれぐれも体に気をつけてください。応援しています。
- 〇〇 〇〇：ひまわり学級の子に優しく接する子が沢山いました。北山小での1年間は素敵な思い出です。

## きたちゃんインフォメーション



### ◆学校だよりや学校ホームページ等への写真掲載について◆

学校だよりやホームページで、学校の様子をお伝えしています。その際、子どもたちが頑張っている姿を撮影した写真を掲載しています。掲載する写真は、名前を消すなど加工して掲載しています。写真掲載を希望されないご家庭は、学校(担任や教頭)までお知らせください。

※様子を知っていただくために、本校のホームページを一度ご覧いただくと幸いです。

**ケロけるん**  
冷静に落ち着いて考えれば  
助けられていること、支えら  
れていることは分かる。なの  
になぜ腹が立つのだろう▼最  
近では電子レンジ。帰宅後、  
作り置いてある夕食を一人レ  
ンチンして食べるのだが、温  
め終わったことを知らせる音楽が鳴  
っても放っておくと、次は「おい、忘  
れてるぞ!」って感じの警星豆音がピー  
ピーと鳴る。何度もピーピーいわな  
くたつて分かってるって。今着替え  
てるから!ついそんな言葉をヤツに  
投げかけてしまう▼今は相手がレン  
ジだから言い返してこないが、昔は  
これが、朝起こしてくる親だった  
り、テレビを見ているときに「宿題  
は?」と言ってくる親だったり。こっ  
ちは言い返してくるから更に腹が立  
った記憶がある▼子どもたちよ。腹  
が立つ気持ちは分かる。でも、注意  
し続けてくれたり、言い返してくれ  
たりするうちが花。家電に文句言っ  
ても言い返しちゃくれないんだよ!

### 「ケロけるん」について

弊欄の名前を考えていたとき、たまたま出会った言葉が「戯論(けるん)」でした。戯論とは広辞苑によると「たわむれの議論」「無意味で利益のない議論」という意味で、仏教用語としては「言語や概念を通じて世界を概念化することを指し、苦を生じさせる原因となりうる」ものなんだとか。深く知ると重い言葉のようなのですが、頭に「ケロ」を付けることで、日常で感じたり考えたりしたことを少し軽いノリ、ポップな感じに綴るコラムにできればと考えて「ケロけるん」と名付けています。(「有益」なコラムにできる自信も無いですし・・・)

「学校だより」は、本校ホームページでご覧いただけます。(個人情報削除しています)